

# 平成 27 年度事業計画

【(公財) 下松市水産振興基金協会】

## 1. 基本方針

当協会は、水産資源の維持拡大を図るために栽培漁業事業を推進し、地域漁業経営の恒久的安定及び海面利用と地域産業の調和ある発展に寄与し、地域社会の健全な発展を図ることを目的とします。

公益目的事業および収益事業を適切に実施し、公益法人としての責務を果たします。

- (1) 公益目的事業内容として、公益認定項目の“水産資源の維持拡大及び栽培漁業の推進に関する事業”にあたる事業として、定款第 4 条第 1 項第 1 号の水産資源の維持拡大のための種苗生産及び中間育成に関する事業、第 3 号の栽培漁業推進に関する調査研究及び啓発に関する事業、第 4 号の漁場環境保全及び漁業経営安定に関する種苗生産放流事業、並びに、第 5 号の施設の管理運営に関する事業を行います。また、公益認定項目の“養殖技術の保持及び観光資源等に関する事業”にあたる事業として、定款第 4 条第 1 項第 1 号の事業、第 3 号の事業、第 4 号の事業と第 2 号の魚介類の生産技術、生産管理の向上及び観光資源としての養殖に関する事業を行います。
- (2) 収益事業内容として、定款第 4 条第 1 項第 1 号の事業、第 2 号の事業、第 6 号のその他この法人の目的を達成するために必要な事業に基づく“水産資源の維持増拡大に関する事業”を行います。

## 2. 個別の事業内容について

### (1) 公益目的事業

#### ・公益目的事業 1 【公 1】

#### ※水産資源の維持拡大及び栽培漁業の推進に関する事業

本事業は、近海の水産資源の増大や魚食普及を図るために、種苗生産、放流および供給事業、中間育成放流および供給事業、栽培漁業広報啓発事業等を実施することを通じて、地域あるいは、山口県の水産資源の維持拡大及び地域産業の振興を図るものです。これらに関する事業は、事

業推進のために当協会が長年蓄積した技術や経験を活用して養殖事業を実施し、技術の指導及び改善のための試験研究を行うとともに、水産資源の確保に寄与し、ひいては下松市の観光振興にも貢献する事業です。

(a) 種苗生産、放流および供給事業

【目的】

瀬戸内海を中心とした県内の水産資源拡大及び漁獲量の安定化を目指して栽培漁業を推進します。

特に他の関係機関から入手が難しい魚種について、当協会が実施する種苗生産供給事業を通じて、地域の水産振興に寄与します。

【内容】

当協会が管理する下松市栽培漁業センターにおいて、魚類の採卵、孵化並びに育成を行います。また、種苗生産技術の開発及び向上を図るとともに、周南地区の海域への放流、県内漁協や行政等へ供給します。

【対象魚種】

マコガレイ、オニオコゼ、キジハタ等

【事業明細】

資料：別表 1

(b) 中間育成、放流および供給事業

【目的】

共第 77 号共同漁業権海域(周南地区海域)の水産資源の拡大及び漁獲量を安定させることや、漁業経営の安定化を図るために、稚魚を放流することにより栽培漁業を推進します。魚食を普及させることも漁業経営の安定化に繋がります。そのために食育と地産地消を推進する事業を行います。

【内容 1】

稚魚等を購入し中間育成を行い、周南地区へ放流するとともに県内他地区への供給を実施します。

【対象魚介類】

ヒラメ、トラフグ、カサゴ、クルマエビ、ガザミ、アワビ、アカガイ等

**【内容 2】**

稚貝の中間育成を実施し、簡易養殖技術の開発研究を実施します。

**【対象稚貝】**

アサリ

**【事業明細】**

資料：別表 2

(c) 栽培漁業広報啓発事業

**【目的】**

一般市民を対象に、水産業、魚食普及や栽培漁業への興味を促すとともに、食育及び地産地消を推進することを目的とします。

**【内容 1】**

栽培漁業についての水産教室(出前講座)の実施や魚(ヒラメ)のさばき方の体験教室を開催し、啓発活動する事業を行います。

**【対象者】**

児童生徒を含む一般市民

**【費用、参加費】**

出前講座……無料

“笠戸ひらめ”のさばき方体験教室 2,000 円/回(含:ひらめ 2 尾)

**【内容 2】**

水産業に対する理解を深めるために、下松市栽培漁業センターで飼育するヒラメ等の餌やり体験と放流体験を実施します。

**【参加費】**

無料

**【事業明細】**

資料：別表 3

・公益目的事業 2 【公 2】

※養殖技術の保持及び観光資源等に関する事業

本事業は、下松市を代表する観光資源である”笠戸ひらめ”及び”笠戸とらふぐ”の養殖を行います。新規就業者並びに地域漁業者に養殖技術を伝

授します。それらを行うことで、水産資源の維持拡大に寄与するだけでなく、観光資源の安定的な供給をすることができ、産業振興並びに観光振興が図れます。また、飼育期間が長い養殖を行うことは、魚介類育成技術が向上され、それらの技術を種苗生産・中間育成放流事業に取り入れることができるので、他の公益目的事業の実施にも効果的に影響します。

#### (a) “笠戸ひらめ”の養殖と海上ヒラメ養殖技術保持に関する事業

##### 【目的】

1983年に当協会ではヒラメ養殖を始めてから、その養殖技術を提供したことで、下松市内では企業もヒラメ養殖に参入し、漁業者も海上筏で養殖を始めました。「”笠戸ひらめ”を広める会」が結成されるなど、地域を挙げてひらめ養殖の推進及び宣伝が行われたことで地域の重要な特産品になりました。しかし、地元企業の養殖は撤退され、漁業者はトラフグ養殖に切り替えられました。

現在、山口県内の瀬戸内海側でヒラメ養殖は当協会のみになりました。“笠戸ひらめ”は、下松市の水産資源及び地域の観光資源として重要な位置づけがされています。当協会では、地元特産品の生産のためにヒラメ養殖を継続的に行い、「飼育された成果品」を市内観光施設等へ安定的に供給を行い、水産振興及び観光振興に寄与することを目的とします。

また、ヒラメの陸上養殖より難しいとされる海上養殖の技術保持および改善を行います。

##### 【内容】

ヒラメ種苗を購入し、陸上水槽と海上筏で育成し、養殖技術の指導および改善のための試験研究を行い、その養殖した「飼育の成果品」のヒラメを、下松市の観光資源として市内観光施設等へ安定供給します。

##### 【対象者】

養殖業者等、他の水産研究機関等、市内観光施設等、一般(市主催等イベント用の提供)

##### 【実施方法】

種苗を購入し、陸上水槽および海上(田の字筏)で育成する。

**【事業明細】**

資料：別表4-①

(b) “笠戸とらふぐ”の養殖技術指導と養殖技術改善のための試験研究事業

**【目的】**

栽培漁業において中心的な役割を担う当協会が、地域の養殖事業者の技術支援、指導のためにトラフグの研究、技術開発及び技術保持のために養殖事業を実施します。

**【内容】**

トラフグ種苗を購入し、海上筏(田の字筏)で育成し、養殖技術指導および技術改善のための試験養殖を行います。

**【対象者】**

養殖業者、他の水産研究機関、市内観光施設、一般(市主催等イベント用の提供)

**【実施方法】**

笠戸島海域で、海上筏(田の字筏)2台を上限とし、単年度種苗導入2,000尾を上限として、成育状況と歩留まりの向上及び魚病対策に関する技術研究を行います。なお、「飼育の成果品」は漁業者の出荷時期の端境期を補う時期に、市内観光施設等に供給することで、観光資源の安定化に寄与します。

**【事業明細】**

資料：別表4-②

(2) 収益事業

※水産資源の維持拡大に関する事業

(a) 種苗事業、中間育成事業

**【目的】**

公益目的事業としては、山口県内を中心とした種苗生産供給及び中間育成放流事業を行いますが、収益事業として、水産資源の有効

利用及び経営の安定化のため、技術的な面で県外等からの要望に応え、余剰生産分の出荷を行います。

**【内容】**

種苗生産したマコガレイ、キジハタ及びオニオコゼ種苗と中間育成したアカガイ種苗を山口県外事業者に供給します。

**【対象者】**

県外行政機関、県外漁協及びその他の県外事業者

**【事業明細】**

資料：別表5-①

(b) 観光および水産資源の有効利用に関する事業

公益目的事業として、下松市の観光資源生産として観光振興に寄与しながら、ヒラメ養殖技術の保全をするために養殖事業を行います。収益事業として安定供給のために成果品の余剰分を水産資源の有効利用及び経営の安定化のために、下松市内飲食店及び周南市水産物市場などへ供給します。

**【内容】**

ヒラメ養殖での余剰成果品を下松市内飲食店、周南市水産物市場等に供給します。

**【事業明細】**

資料：別表5-②

別表1

I 公益目的事業

① 公益目的事業【公1】

(a) 種苗生産、放流および供給事業

魚種	出荷先	採卵数(万粒)	種苗生産尾数	出荷尾数
マコガレイ	下松市	/	261,300(在庫)	11,000
	〃 (地裁協)			1,900
	周南市			14,000
	〃 (地裁協)			5,000
	徳山地区漁業振興基金			12,000
	新南陽地区漁業振興基金			8,000
	県漁協 藤曲浦支店			6,000
	県漁協 秋徳支店			3,000
	県漁協 彦島支店			2,000
	県漁協 下関ひびき支店			5,000
	県漁協 宇部岬支店			10,000
	下関外海漁業協励会			10,000
	岩国市 岩国市漁協			9,600
	岩国市 通津漁協			500
	岩国市 神代漁協			2,600
	日本釣振興会(周防大島)			1,300
	計			261,300
H27年度生産分次年度への繰越在庫(予定)		111.0	261,300	
オニオコゼ	下松市	/	150,000	6,000
	〃 (地裁協)			1,900
	周南市			15,000
	〃 (地裁協)			5,000
	徳山地区漁業振興基金			13,000
	新南陽地区漁業振興基金			10,000
	県漁協 下関ひびき支店			25,000
	周防大島町 久賀漁協			2,000
	岩国市 岩国市漁協			6,500
	岩国市 通津漁協			500
	岩国市 由宇漁協			1,000
	岩国市漁協			5,000
	柱島漁業集落			4,000
	浮島漁協			3,200
県漁協 平生町支店	3,300			
計	140.0	150,000	101,400	
キジハタ	下松市	/	80,000	5,000
	〃 (地裁協)			1,800
	周南市			14,000
	〃 (地裁協)			5,000
	徳山地区漁業振興基金			12,000
	新南陽地区漁業振興基金			10,000
	県漁協 下関ひびき支店			10,000
	大島町漁協			4,200
	山口県釣り団体協議会			6,000
日本釣振興会(柳井or上関)	2,000			
計	80.0	80,000	70,000	

## 別表2

(b) 中間育成、放流および供給事業

魚種	出荷先	購入尾数	出荷尾数
クルマエビ	下松市	300,000	72,000
	周南市		28,000
	計		100,000
ガザミ	下松市	930,000	140,000
	周南市		150,300
	徳山地区漁業振興基金		194,000
	新南陽地区漁業振興基金		70,000
	計		554,300
ヒラメ	下松市	25,000	20,000
	〃 (パイロット事業)	90,000	30,000
	周南市(パイロット事業)		60,000
	計	115,000	110,000
アワビ	下松市	85,000	20,000
	周南市(地裁協)		7,000
	徳山地区漁業振興基金		20,000
	新南陽地区漁業振興基金		10,000
	計		57,000
トラフグ	下松市	60,000	10,000
	周南市		13,000
	〃 (地裁協)		13,000
	徳山地区漁業振興基金		13,000
	周南市(大型)		2,500
	計		51,500
カサゴ	下松市	56,000	20,000
	周南市		6,000
	徳山地区漁業振興基金		11,000
	新南陽地区漁業振興基金		5,000
	計		42,000
アカガイ・1 (H26年度導入群)	下松市	150,000(在庫)	69,200
	〃 (地裁協)		20,000
	周南市		34,500
	新南陽地区漁業振興基金		20,000
	計		143,700
アカガイ・2 (H27年度導入群)	岩国市漁協	550,000	10,000
	柱島漁業集落		5,000
	日良居漁協		10,000
	浮島漁協		40,000
	H27年度導入分次年度への繰越在庫(予定)		150,000
	計		215,000



## (c) 栽培漁業広報啓発事業

開催予定日	事業・行事名	内 容
4月19日	親子ひらめさばき方教室	ステーキナイフを用いた簡便な魚のさばき方の習得及び家庭における魚食普及ピーアール事業。
5月3日	笠戸島まつり	会場内にタッチングプールを設置、笠戸島近海で漁獲される魚介類を展示し直接ふれ親しむ。イベント終了後、好評の魚のつかみ取り大会の実施。
6月上旬	海の幸体験交流会	下松市内の小学児童対象に、水産資源の漁獲体験。
7月中旬	栽培漁業放流体験イベント (コースタルリゾート・海開き)	下松市内の園児対象の放流体験事業。また放流事業の重要性の説明。
7～8月	産業観光ツアー(親子)	親子で周南地域地場産業事業所の見学受入。また当事業所の業務内容の説明および餌やり体験の実施。
11月下旬	一般ひらめさばき方教室	一般を対象に、ステーキナイフを用いた簡単な魚のさばき方の習得及び、家庭における魚食普及ピーアール事業。
10月下旬	まるごと笠戸島まつり	会場内にタッチングプールを設置、笠戸島近海で漁獲される魚介類を展示紹介し直接ふれあうことで子供に親しんでもらう事業。イベント終了後、好評の魚のつかみ取り大会の実施。
3月下旬	元気ふれあい祭りin深浦	会場内にタッチングプールを設置、笠戸島近海で漁獲される魚介類を展示紹介する事業。
年間	校外学習 (出前講座)	小・中・高校生等を対象に、栽培漁業と水産資源についての概要説明を各校に直接出張し啓蒙する事業。
年間	校外学習 (施設見学・餌やり体験)	来所の小・中・高校生等を対象に、栽培漁業と水産資源についての概要説明、施設見学及び餌やり体験を行う事業。
年間	職場体験	中・高校生を対象に職場体験を受け入れる事業。
年間	笠戸島観光客の施設見学	笠戸島観光客を対象に、随時施設見学を受け入れる事業。

**別表4**

## ② 公益目的事業【公2】

(a) “笠戸ひらめ”の養殖と海上ヒラメ養殖技術保持に関する事業

**別表4-①**

魚種	種苗購入尾数	年間生産尾数	摘要
笠戸ひらめ	9,780	11,900	平成26年度末在庫予定
	22,110		4・5・10月入荷
		9,780	平成27年度末在庫予定
計	31,890	21,680	

(b) “笠戸とらふぐ”の養殖技術指導と養殖技術改善のための試験研究事業

**別表4-②**

魚種	種苗購入尾数	年間生産尾数	摘要
笠戸とらふぐ	300	800	平成26年度末在庫予定
	1,500		5・6月入荷
		1,000	平成27年度末在庫予定
計	1,800	1,800	

別表5

II 収益事業  
(a) 種苗生産、中間育成事業

別表5-①

魚種	出荷先	採卵数(万粒)	種苗生産尾数	出荷尾数
マコガレイ	徳島県鳴門市 堂浦漁協	/	169,300(在庫)	13,000
	(公財)日本釣振興会 兵庫県支部			21,000
	愛媛県管理資源・漁場改善協議会			25,000
	広島大学			1,000
	(公財)日本釣振興会 (広島・島根)			6,000
	計			66,000
	(公財)大阪府漁業振興基金	220.4	514,500	200,000
	H27年度生産分次年度への繰越在庫(予定)	66.1	169,300	
	計	286.5	683,800	266,000
キジハタ	(公財)日本釣振興会 (広島・岡山)	14.0	14,000	5,000
	太平洋貿易(株)			5,000
	計			10,000

魚種	出荷先	購入尾数	出荷尾数
アカガイ・1 (H26年度導入群)	福岡県	100,000(在庫)	48,000
	(公財)大阪府漁業振興基金		50,000
	計		98,000
アカガイ・2 (H27年度導入群)	福井県 若狭高浜漁協	450,000	30,000
	福井県 大島漁協		10,000
	熊本市		3,000
	H27年度導入分次年度への繰越在庫(予定)		100,000
	計	450,000	143,000

(b) 観光および水産資源の有効利用に関する事業

別表5-②

魚種	種苗購入尾数	年間生産尾数	摘要
笠戸ひらめ	3,490	4,260	平成26年度末在庫 予定
	7,890		4・5・10月入荷
			平成27年度末在庫 予定
計	11,380	7,750	